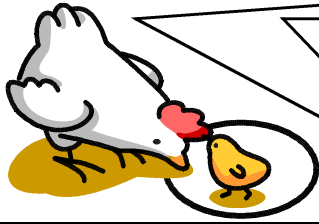


令和3年12月16日

八戸市立新井田小学校
同 父母と教師の会



啐啄 NO.750

☎ 25-5125
☎ 25-3150

アンケートの結果をお知らせします

校長 成田明彦

令和3年も残りわずかとなり、ご家庭でも年末年始に向けての準備を進めているところだと思えます。学校でも12月3日をもって朝の自主マラソンを終了し、本格的な冬の訪れを感じています。マラソン大会が終わった後も寒さに負けずに自主マラソンに取り組む子どもたちがたくさんいたことや走り方に真剣さが増したことに、マラソン大会の意義と子どもたちの成長を感じました。

さて、自信をもって生き生きと活動できる子をめざし、「自己有用感」を高めることに取り組んできた学校目標に関するアンケート結果がまとまりましたので、ご報告いたします。



児童アンケートの結果 %は十分当てはまる+だいたい当てはまるの合計

項目	7月	11月
1 先生はほめてほしいと思うことをほめてくれる	89%	87%
2 先生からわたしに話しかけてくれる	88%	87%
3 先生は話を聞いてほしい時には話を聞いてくれる	92%	92%
4 先生は授業の中で、クラスの人同士でよいところを認め合う場をつくってくれる	94%	92%
5 自分にはよいところがある	80%	79%
6 自分はみんなのために役に立っている	74%	72%
7 自分はクラスや学年が違う人とも協力して行動している	85%	88%
8 自分は「新井田小のよい子のやくそく」を全部言える	49%	58%
9 自分は進んで授業に参加している	89%	88%
10 学校は楽しい	89%	87%
11 自分は家の人の手伝いをすることがある	82%	84%
12 自分は家の人から「ありがとう」と言われることがある	84%	86%
13 自分は家の人から褒められることがある	86%	89%
14 自分は家の人と将来の話をすることがある	71%	69%

7月の結果よりも下がっている項目が多いのが気になりますが、昨年12月の結果と比べると5・6・7の項目は少し上回っています。この結果をしっかり受け止めて、引き続き「自己有用感」を高める5つのポイントに取り組んでいきます。

保護者アンケートの結果 %は十分当てはまる+だいたい当てはまるの合計

項目	低学年	中学年	高学年
1 子どもは人の話をしっかり聞いている	72%	75%	81%
2 子どもは正しい言葉遣いではっきり話している	67%	68%	71%
3 子どもは気持ちのよい返事や挨拶をしている	74%	68%	75%
4 子どもは学年に応じた家庭学習をしている	80%	67%	63%

聞くこと・話すことは学習の基礎となる部分です。学年が上がるにつれて身につくようにしていきたいものです。

冬休みに入ります。ご家庭におかれましては、特に年始明けに規則正しい生活を取り戻せるように声をかけてくださるようよろしくお願いいたします。どうぞ、よいお年をお迎えください。



「啐啄」(そったく): 「啐」は卵がかえる時、殻の中で雛がつつく音、
にいたのたより 「啄」は母鶏が殻をかみ破ること。